

令和4年2月1日  
札幌管区気象台

## 旧測候所の転送電話廃止について

旧岩見沢、小樽、倶知安、寿都各測候所は、特別地域気象観測所に移行し、無人の観測所となっておりますが、その際の経過措置として、地元住民の皆様からの気象に関する問い合わせについては、従来の旧測候所の電話番号におかけいただくと、自動で札幌管区気象台に転送するよう設定しておりました。

近年、インターネットの普及などにより、当該転送電話の利用による問い合わせ数は大幅に減少しています。また、気象庁ホームページをはじめとして、各種気象情報の提供手段は多様化しており、その内容も充実してきました。こうしたことから、令和4年3月31日（木）をもって旧測候所の番号からの転送電話を廃止することとしました。なお、今後の電話対応等は下記のとおりとなりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1 廃止する転送電話番号

- (1) 旧岩見沢測候所：0126-22-2147
- (2) 旧小樽測候所：0134-22-0434
- (3) 旧倶知安測候所：0136-22-1050
- (4) 旧寿都測候所：0136-62-2039

#### 2 廃止予定日：令和4年3月31日（木）

#### 3 代替となる気象情報のお問い合わせ先

- (1) 自動音声による気象情報 011-622-1090（24時間対応）
- (2) 気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- (3) NTT天気予報サービス 177（携帯電話からは市外局番が必要です）
- (4) 札幌管区気象台 011-611-0170（平日09時～17時）

※警報・注意報発表作業時など、業務繁忙のため職員が応答できない場合がありますので、あしからずご了承ください。

本件問合せ先：総務部業務課 担当 戸部

電話 011-611-3217